



# 森小学校だより

令和5年1月6日

学校だより NO.12

## 第3学期 始業式 校長の話

明けましておめでとうございます。

冬休みは楽しい思い出ができたでしょうか。年末の大掃除やお手伝いはしっかりとできたでしょうか。これからも家族の一員として、家での仕事にも進んで取り組んでほしいと思います。今日から3学期が始まりました。学校に来る日を数えると49日です。それぞれの学年では、総仕上げの学期ですね。6年生にとっては卒業までの最後の小学校生活となりますので、やり残しのないよう一日一日を大切にしてほしいと思います。寒さはこれからが本番です。健康には十分に注意をし、元気に乗り切ってください。

さて、今日は日本の文化についてお話しします。年末年始には日本各地で日本の伝統的な行事が行われました。神社やお寺のすす払い、餅つき、初もうでやカルタ遊びなど、この冬休みは伝統文化を学ぶよい機会だったと思います。では、これは

何でしょうか。そうです。「おせち料理」ですね。お正月の三が日は家族でゆっくり休めるように、そして、新年を縁起のよいものにするようにと年末からおせち料理を用意する家庭が多いと思います。この重箱という入れ物に詰められた華やかな食材が特徴的な料理です。「えび」「れんこん」「昆布」「黒豆」「かまぼこ」「栗きんとん」など、そこには込められた意味があるのですが、皆さんは知っていますか。えびは、腰が曲がってひげを生やしたおじいさんのように見えることから、いつまでも長生きできるという意味があります。れんこんは、たくさんの穴を通して先の先まで見通せるように、昆布はみんなが喜ぶうれしいことが

あるように、黒豆はいつまでも健康でまめまめしく働くことができるようにという願いが込められています。その他にも、紅白のかまぼこには、「日の出」、「初日の出」を意味し、うす桃色はめでたさや魔除け、白い部分は清らかさ、美しさを表しています。その他にも、栗きんとんは「金運を得る」など、興味のある人はぜひ色々調べてみるとよいですね。昔からおせち料理に込めた豊かで平和な社会をつくりたいという願いを皆さんも感じたと思います。世界では戦争で傷つく人もいます。コロナウィルスの感染症もまだ収まりそうにありません。新しい年を迎え、この一年が自分にとって、そして、周りの人たちにとってよい年、素晴らしい年になるよう力を合わせて頑張ってください。



透き通る青空と森小校舎



## 令和4年度 第2回学校評価アンケート結果について

12月に実施した学校評価の結果がまとまりましたので、以下の表のとおり報告させていただきます。今回の調査結果から、学校が楽しいと回答した児童の割合が前回調査と比較して向上し、90%を超えました。児童が引き続き、楽しく安心して学校生活を送ることができていたことが分かりました。また、分かるうとして聞くことができていると回答した児童の割合が児童、保護者、教職員共に向上しました。聞く力を育てるための手立てが少しずつ成果として表れています。

一方、自分の考えを積極的に伝えることを苦手としている児童が多く、児童、保護者、教職員共に数値が低下し続けていることが課題です。まず、児童が自分の考えを持てるよう、基礎基本の定着を図り、子供たちの「できた」「分かった」につなげていきたいと思えます。また、教師の声掛けや発問の工夫したり、自分の思いを受け止めてくれる温かい学級の雰囲気づくりに努めたりして、自分の思いや考えを伝えやすい環境を整えます。

森小の子供たちが笑顔で安心して、学校生活を過ごすことができるように、学校、家庭、地域で子供たちを支えていきたいと考えております。

記号	項目	児童(肯定的%)			保護者(肯定的%)			教職員(肯定的%)		
		R4.7	R4.12	差	R4.7	R4.12	差	R4.7	R4.12	差
1	学習理解	86.1%	85.9%	-0.2%	71.2%	66.8%	-4.4%	81.0%	80.0%	-1.0%
2	学習意欲(発表・話す)	71.3%	67.0%	-4.3%	62.8%	58.8%	-3.9%	60.0%	76.2%	16.2%
3	分かるうとして聞く	86.1%	88.2%	2.2%	69.1%	69.8%	0.7%	47.0%	52.4%	5.4%
4	課題提出	88.9%	88.2%	-0.7%	82.0%	77.1%	-4.8%	93.0%	90.5%	-2.5%
5	読書目標達成	71.6%	70.7%	-0.9%	48.9%	41.5%	-7.5%	67.0%	78.9%	11.9%
6	規範意識	85.8%	85.3%	-0.4%	88.3%	86.0%	-2.3%	90.0%	81.0%	-9.0%
7	進んであいさつ	82.3%	80.6%	-1.7%	70.3%	67.4%	-2.9%	45.0%	54.5%	9.5%
8	学校活動	91.6%	89.3%	-2.3%	92.8%	93.3%	0.5%	95.0%	90.9%	-4.1%
9	友達との認め合い	92.4%	91.9%	-0.5%	95.2%	93.0%	-2.2%	72.0%	81.0%	9.0%
10	自己肯定感	83.2%	81.2%	-2.0%	81.7%	82.9%	1.2%	69.0%	90.5%	21.5%
11	学校が楽しい	87.6%	90.6%	2.9%	91.3%	89.6%	-1.7%	91.0%	95.2%	4.2%
12	教師の子ども理解	87.9%	87.4%	-0.5%	78.1%	79.0%	0.9%	86.0%	90.5%	4.5%
13	進んで体を動かす	89.5%	88.5%	-1.0%	78.4%	72.0%	-6.4%	95.0%	90.5%	-4.5%
14	言葉遣い	88.4%	87.2%	-1.2%	71.5%	68.0%	-3.5%	47.0%	71.4%	24.4%
15	英語(外国語活動)	76.5%	70.5%							

★「塗りつぶし」・・・差が+2%以上

<考察> ○・・・成果 ●・・・課題

○分かるうとして聞くことができると回答した児童、保護者、教職員の割合が前回数値より向上した。聞くことの指導を工夫することで、子供たちの学習に良い影響を与えている。

○友達と認め合い、仲良く過ごすことができた、学校が楽しいと回答した児童・保護者の割合が約90%となり、引き続き児童が安心して楽しく学校生活を送っていることが分かった。

●自分の考えを積極的に伝えることができる、授業がよく分かるといった学習意欲に関する項目の数値が徐々に低下している。

→子供たちが自信をもって学習に臨むことができるように、引き続き授業での問いかけの仕方を工夫したり、安心して発言できる場や環境を整えたりする。

→学習意欲(話す、伝える)に関して、否定的に捉えている保護者が多い。参観会等で子供たちがペアやグループで話し合う場面を意図的に公開する。

●学校評価の数値が全体的に低下傾向にある。

→子供たちの学習や生活に対する意欲を向上させるために、子供たちが主体的に考え、行動する場面を拡大する。